

## (仮称) 茅ヶ崎市保健所・保健センター建築設計に向けた健診利用者アンケート 結果集計表

親子利用者 利用アンケート

期 間 令和5年9月13日水曜日～9月22日金曜日

対 象 乳幼児健康診査受診者の保護者

手 法 乳幼児健康診査事業実施時にアンケート用紙に記入を依頼し回収。無記名回答。

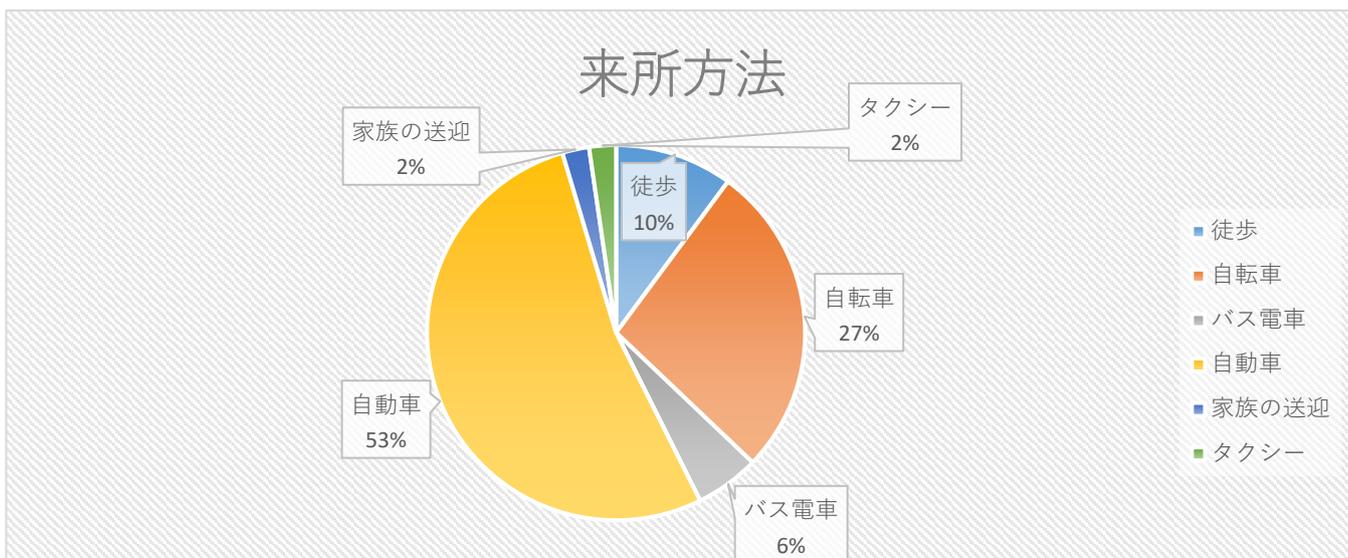
アンケート回収数 9月13日水曜日～9月22日金曜日の内4日間 合計218名分

\* 幼児の健診中に実施したため回収率は100%ではない

### Q1.来所方法について

(単位：人)

	徒歩	自転車	バス電車	自動車	家族の送迎	タクシー	合計
4日間合計	22	59	12	115	5	5	218
1日当たり	5.5	14.75	3	28.75	1.25	1.25	54.5

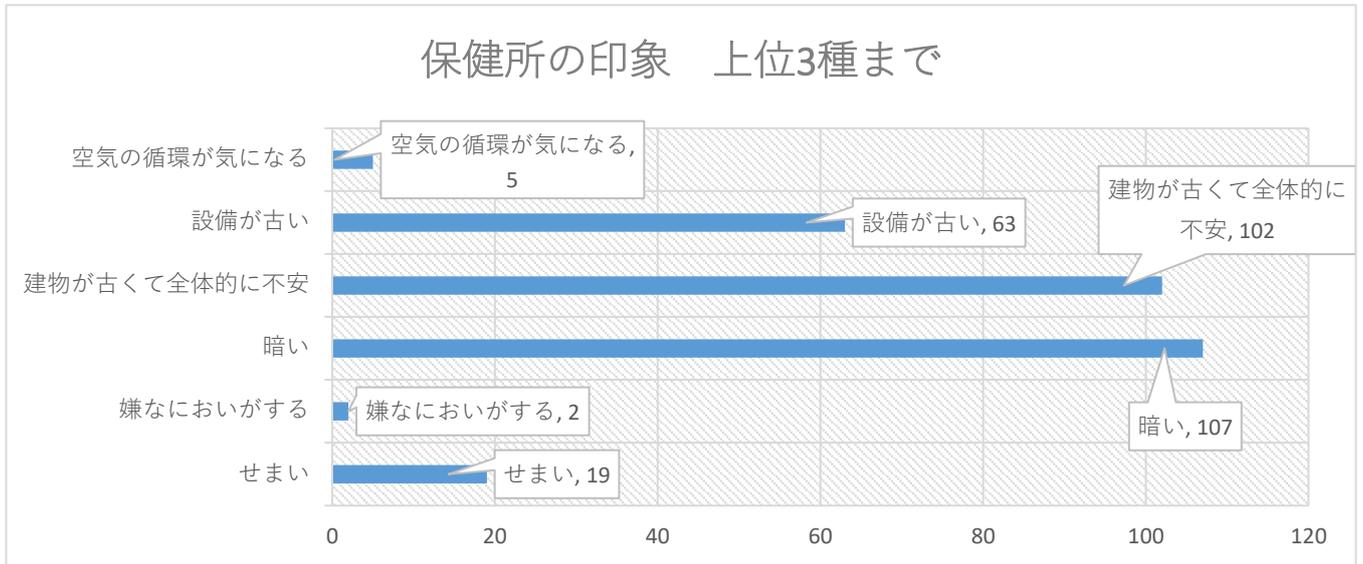


現保健所保健センターの来所者は、自動車利用が過半数を占めた。自転車利用も27%と多い。一日当たりの自動車利用数は、約29台を数え、現在の駐車場台数とほぼ満車となる。自転車利用も一日当たり約15台となり、新保健所・保健センター設置時にも、一定量の駐車場や駐輪場の台数が必要。

## Q2.保健所の印象 3つまで

(単位：人)

	せまい	嫌なにおいがする	暗い	建物が古くて全体的に不安	設備が古い	空気の循環が気になる	その他
4日間合計	19	2	107	102	63	5	0
1日当たり	4.75	0.5	26.75	25.5	15.75	1.25	0



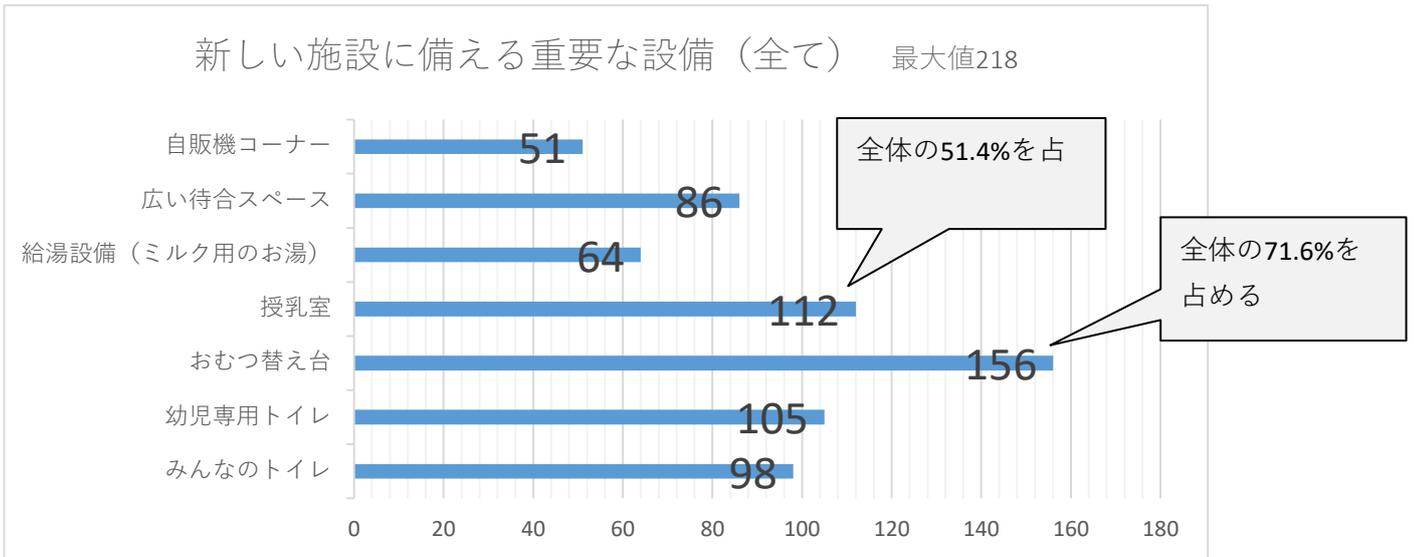
現保健所・保健センターの印象としては、薄暗く古いという印象。また、建物の古さもさることながら、設備の古さも回答に現れている。

### Q3.新しい施設に備える重要な設備

(単位：人)

	みんなのトイレ	幼児専用トイレ	おむつ替え台	授乳室	給湯設備 (ミルク用のお湯)	広い待合スペース	自販機コーナー	その他
4日間合計	98	105	156	112	64	86	51	
1日当たり	24.5	26.25	39	28	16	21.5	12.75	
占める割合	45.0%	48.2%	71.6%	51.4%	29.4%	39.4%	23.4%	

ページ  
最後に  
記載



新保健所・保健センターには、おむつがえ台や授乳室、幼児用トイレなどのアメニティインフラ関連が強く望まれている。また、待合のスペースの広さなどについても意見が届いている。

#### \*その他意見

わかりやすい表示 2 広いEV 広い通路 広い玄関 レンジ ソファ  
立っておむつ替えができるスペース 広い駐輪場  
キッズスペース 子どもの気が紛れる物 おもちゃで遊べるスペース 広いEV

#### Q4.新しい保健所・保健センター整備に期待すること

明るく入りやすい施設 6	子どもも安全に過ごせる施設
ベビー・キッズスペース 5	広い駐輪場
広い駐車場 4 停められなかった	子どもが裸足で遊べる場所
駅近 3	トイレ以外のおむつ替え場所
わかりやすい施設	EV複数
使いやすい施設	ベビーカーでも十分な広さ
絵本コーナー	福祉関係の手続きもノンストップでできる施設
アクセスのしやすさ	シャトルバス
年齢にかかわらず利用しやすい施設	子どもが過ごしやすい施設
子どもがいると階の行き来は大変	外で遊べる場所
身近に感じる施設	広いEV
段差のない作り	

新しい施設には、明るく入りやすい、さらに居心地の良さなどが求められている。来所方法は引き続き自動車が多いとみられ、広い駐車場を求める意見がある。健診中の子どもへの配慮として、キッズスペースや絵本コーナーの設置についても意見があるが、全体に占める割合としては、大きくはない。